日本におけるデジタル化の状況

G584962025 矢島貴心

2025年7月7日

1 デジタル競争ランキング

国際経営開発研究所(IMD)の調査 [1] によると、日本のデジタル競争力のランキングは図 1 に示すように、調査対象の 64 カ国中、総合で 28 位、知識分野で 25 位となっている。

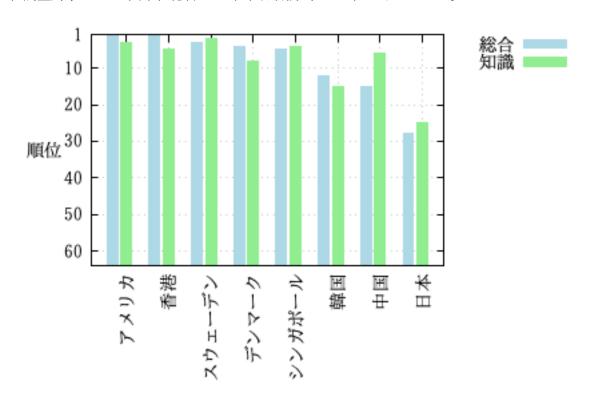


図 1: デジタル競争力ランキング (64 カ国中)

2 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [2] によると、表 1 に示すように、日本における 100 人あたりのモバイルブロードバンドの加入者数は 190.5 で、第 1 位になっている。 2 位はエストチアで、3 位米国と続く。

順位	国名	加入者数
1位	日本	190.5
2位	エストニア	179.5
3位	米国	169.0
4位	フィンランド	157.0
5位	デンマーク	141.7
6 位	ラトビア	141.6
7位	イスラエル	139.9
8位	オランダ	133.7
9位	ポーランド	131.3
10位	スウェーデン	127.2

3 考察

- アメリカはデジタル競争力ランキングでは一位だが、ブロードバンドの加入者数は3位と、デジタル競争ランキング3位の日本に劣る。そのため、デジタル競争ランキングとブロードバンドの加入者数にはあまり相関がないと感じる。
- 日本や韓国や中国などアジア圏の国が比較的多い

参考文献

- [1] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/, 2021.
- [2] OECD. Broadband Portal. https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/, 2022.